

高知福祉専門学校

学校新聞 12月号 学校の行事や魅力を毎月お届けします！

- 他学科交流座談会 1
- 国家試験に向かって 2
- どんぐり拾いin高知城 2
- 姉妹校との連携授業 2
- ヘルプマン大会議 2
- 実習報告会(社会) 3
- オープンキャンパス開催 3
- 目指せ！国家試験合格 3



こども福祉学科
幼児教育コース 1年
松本 華乃果さん
(高知県立山田高等学校出身)

介護福祉学科 1年
岡本 はなさん
(高知私立高知中央高等学校出身)

社会福祉学科 1年
河上 斗真さん
(高知県立岡豊高等学校出身)

THE DANKAI IN 高知福祉専門学校 Day 1

社会福祉学科 介護福祉学科 こども福祉学科

今月号より不定期でお届けします「THE DANKAI IN 高知福祉専門学校」。タイトルが若干すべっているかもしれません(笑)。それはさておき、このコーナーでは、学科・コース等を問わない在校生による「座談会」、その様子をお届けします。

記念すべき初回は、「全学科」×「1年生」の組み合わせで、社会福祉学科1年・河上斗真さん(高知県立岡豊高等学校出身)、介護福祉学科1年・岡本はなさん(高知中央高等学校出身)、こども福祉学科幼児教育コース1年・松本華乃果さん(高知県立山田高等学校出身)の3名で会を行いました。

Q1. 学校の良い所は？

- 河上(社)：学生と先生の関わり！距離が近く、友人関係の相談にも乗ってくれる。
- 岡本(介)：私も先生との距離が良いと思う。休みの日の話をよくします。
- 松本(こ)：レポートの相談にも乗ってくれ、「大丈夫、大丈夫」と安心させてくれる。
あとは、電停が近く通学が便利！高知駅にもすぐ行ける。

Q2. 学校の楽しい所は？

- 松本(こ)：ハロウィンイベントやクリスマス会を先生が企画してくれた。
(ハロウィンイベントの様子は先月号に掲載しておりますのでぜひHPから。クリスマス会の様子は来月号に掲載予定ですでお楽しみに！)
- 岡本(介)：クリスマス会が楽しみ！プレゼント交換も行います。
- 河上(社)：グループワークの時、意見がたくさん出て盛り上がりつつ楽しい。

Q3. 大変なことに対してどう頑張っている？

- 松本(こ)：教室が広くてたまに黒板が見えない時もあるけど友達と見せ合っています！
- 岡本(介)：1～8階の階段の掃除が大変だけど、みんなで協力しています。
- 河上(社)：レポートが多くて大変だけど、頑張っています！

Q4. 今、頑張っていることは？

- 松本(こ)：今まであまり話したことない人に話しかけている！
- 岡本(介)：私もクラスに自分より年齢の高い人もいるけど、仲良く話せています。
- 松本(こ)：フレンドリーな人が多く、話しやすいよね。
- 岡本(介)：他には、毎朝がんばって起きている！遅刻しないように(笑)
- 河上(社)：授業中居眠りしないように頑張っています(笑)

Q5. 学校を選んだ理由は？

- 松本(こ)：学費の面とかいろいろ考えて決めました！
- 岡本(介)：「介護」には興味があり、専門学校には多くの技術を身に付けられるとお母さんに紹介してもらった！
- 河上(社)：僕も知人に紹介されました。あとは、幅広く福祉について学べて、将来的には社会福祉士になりたいと思って入学しました。

Q6. 今、高校生に伝えたいことは？

- 河上(社)：勉強や試験は大変だけど、友達もたくさんできて楽しい学校生活が送れる！
- 岡本(介)：先生と生徒の距離が近いのはやっぱり良いところ。しかも、月曜日から金曜日まで授業がびっしりかと思っていいたら、半日の日もあってイメージと違っていた！
- 松本(こ)：授業は大変だけど、全部自分の力になると考えたら頑張れる！

Q7. 本日の座談会はどうでしたか？

全員：楽しかったです！

以上、社会福祉学科・介護福祉学科・こども福祉学科各学科の1年生による座談会の様子をお届けいたしました。ご協力いただいた3名の学生さん、ありがとうございました。

では、次の「THE DANKAI」もお楽しみに！ (記事：津野)

11/22 国家試験に向かって

介護福祉学科

11月22日、介護福祉学科10名による公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会（介養協）令和4年度学力評価試験が行われました。

12月に行われる中央法規出版全国統一模擬試験とあわせ、1月末に実施される介護福祉士国家試験に向けた練習となる本試験。本番と同様、時間を区切り、また暑さ寒さへの対応の仕方や昼食後眠くならないようお昼ご飯の量を調整するなど、本番に向け様々な環境に対応できるよう試験の練習も行いました。

学生からは「いかにあやふやな覚え方をしていたか知ることができた」との声が。現在の實力を知ることもでき、今回の試験をきっかけにさらに勉強に熱が入るのではないのでしょうか。体調に気を付けて頑張ってください。（記者：津野）

11/22 どんぐり拾いin高知城

こども福祉学科

11月22日、こども福祉学科保育士コース2年生がどんぐりを拾いに高知城へ行きました。「どんぐり拾い」という響きがかわいらしく、また懐かしさを感じますが、その目的はと言いますと…。「こどもの製作」という授業のなかでどんぐりを使用し、置き物・やじろべえ・こま等を作成するそうです！必死に探したり、場所によって大きさの異なるどんぐりに盛り上がり、とても楽しそうな姿を見せてくれました。

また、どんぐりを5分程煮ることで虫を退治できるそうで、次回の授業では実際にお湯で煮て虫抜きをするそうです。私自身初めて知りましたし、学生たちも保育士としての引き出しが増える体験ができたのではないのでしょうか。

（記者：津野）



11/24 姉妹校との連携授業

介護福祉学科

11月24日に姉妹校にあたる四国医療工学専門学校の臨床工学学科、医療情報学科の1年生たちが「生活環境を整えることの意義」「安心安全な介護技術」をテーマに本校 介護実習室にて講義を受けました。

講義では日頃利用するベッドのシーツ交換や、利用者様、学生自身ともに身体的負担を小さくするための身体の動かし方などといった介助の方法を学びました。

講義を行った介護福祉学科長 中岡先生は「介護の知識を通して臨床の現場や、日頃のちょっとした力仕事などにおいて役立ててほしいです。」と話していました。（記者：奥田）



12/4 ヘルプマン大会議

介護福祉学科

12月4日にはりまや商店街のBee Station（ビーステーション）でヘルプマン大会議 I N 高知が開催されました。一風変わった新しいスタイルでのイベントとなっており、高知県在住で『ヘルプマン！』の作者でもある、くさか里樹さんの講演があり、『ヘルプマン！』が誕生した秘話などを語ってくださりました。「介護というのは楽しんだもの勝ちで、クリエイティブで素晴らしい仕事である」と話されておりました。

第2部ではノーリフティングケアやICTを活用している施設の職員による貴重なお話を聞くことができました。また、当校から介護福祉学科2年の明神 絢さんが自身の介護観を発表し、今後介護業界を担っていく次世代のヘルプマンとして、期待と楽しみを感じる発表でした。

最後には、ヘルプマン応援ソング「魔法の言葉」をHELPMAN!!anthemさんが生バンドを披露して下さり、イベントは大盛況でした。次回は兵庫県で開催予定となっております。遠方ではありますが興味のある方はぜひ参加してみてください！（記事：竹中）



12/5 相談援助実習 実習報告会

社会福祉学科

12月5日、社会福祉学科3年生が9月に相談援助実習を終え、その報告としての実習報告会を行いました。

報告会には2年生も参加し、先輩方の発表に積極的に質問をしていました。3年生の中山 理弘さんは「実習を受けさせてもらっている際、職員の方が真剣に業務に取り組む姿勢を見て、現場の空気感というものを肌で感じとることができました。将来社会福祉士として携わるにあたって、自分の意見だけで業務に取り組むのではなく、利用者様や職員の方たちとコミュニケーションをとってみんなで取り組んでくことを常に心がけて働いていきたいです。2年生の皆さん、3年生になっても頑張ってください！」と感想を話し、後輩にメッセージを送りました。

(記者：奥田)



社会福祉学科3年 中山 理弘さん

12/17 オープンキャンパス・入学前サポート学習開催

社会福祉学科

介護福祉学科

こども福祉学科

12月17日に、クリスマススペシャルオープンキャンパス・入学前サポート学習を開催しました。

毎年12月のオープンキャンパスでは校舎内をクリスマス色に装飾し、希望の学科に分かれて行う体験学習に加えてクリスマスイベントを実施しています。今年は昨年に引き続き、姉妹校である四国医療工学専門学校とのスペシャルコラボ☆スタンプラリーを開催。サンタクロースやクリスマスツリーに扮した在校生がイベントを盛り上げてくれました。

両校の各学科（5学科）で行われるイベントに参加するとスタンプがたまり、3つでマグカップ、5つでクオカードがもらえます。多くの参加者が四国医療工学専門学校へと足を運び、スタンプカードをコンプリートしていました。「姉妹校のイベントも楽しかったです！」と、手作りのかわいいスノードームを笑顔で見せてくれました。

来年も、クリスマスにはイベントを行う予定となっておりますので、1年後をお楽しみに…♪

次回のオープンキャンパス、入学前サポート学習の開催は2月11日。今年度のオープンキャンパスも、残すところあと2回となりました。入学前サポート学習は2月で最後の開催となります。皆様のご参加をお待ちしております♪ (記者：田中)

mini TOPIC

目指せ！国家試験合格

寒い朝にも慣れてきたこの頃、高知福祉専門学校の図書室では毎朝、ある光景がお馴染みとなっております。というのも、毎朝30分間、教員と学生の間で行われている介護福祉士国家試験に向けた勉強の様子です。大勢の中だと質問をしにくいこともありますが、少人数のため質問もしやすいように感じました。

先生によると、「反復は非常に大事。毎日行うことで少しずつ覚えていく。」とのこと。また、「頑張れ！頑張ってもらいたい！」「たくさん学生の皆さんにどんどん参加してほしい！」と、熱いメッセージを頂きました。(記者：津野)

